

日本共産党西濃地区委員会は、4月に予定される神戸町議選に、現職の鈴木愛子町議を擁立すると発表しました。その活動を紹介します。

かけがえのない日本共産党の議席を必ず!

子育て、福祉、医療の第一人者

神戸町議、党地区役員

鈴木愛子



「あいさつ」

五期二〇年の歳月、一度も欠かさず一般質問に立ち、みなさんの願いを届け続けてきました。これからも子育てしやすい町、おとしよりが安心して住める町など平和とくらし第一を大切な理念として、みなさんとともに頑張る決意です。

よろしくお願いたします。

《略歴》

- ◇1953年生まれ 61歳
- ◇養老女子商業高校卒
- ◇西濃運輸、丸善薬局
- ◇現在～神戸町議5期～党地区役員  
北一色335-1  
電話 27-5954

愛子議員 頑張れ!

元町会議員 正岡 薫

昨年暮の総選挙で日本共産党は8議席から21議席へ大きく躍進。その力でさっそく国民の税金を山分けしている「政党助成金」廃止法案を提出するなど政治の改革へ全力です。  
(左写真・東海ブロックで比例当選した本村伸子衆院議員と。大垣市で)



愛子さんは五期二〇年、議事に提案されるすべての案件に「住民にとって何が問題か」の視点を大切に頑張っている、なくてはならない人です。

今、私たちは介護制度の改善、年金の引下げ、消費税増税など生活を苦しめる改悪が強行されており、町民のくらしは益々厳しくなると考えられます。このことを考えれば愛子議員により一層頑張ってもらわねばと思います。  
愛子議員頑張れ!

私も愛子さんとともに 県政刷新へ頑張ります

党地区県政対策委員長 松岡 たかし



県民の厳しいくらしをよそに一人100万円もの海外視察に参加している日本共産党以外の県会議員、キツパリやめるべきです。  
大型事業優先より県民の福祉とくらし優先の県政へ全力で頑張ります。

昨年総選挙・日本共産党21議席へ大きく躍進  
安倍暴走政治ストップ!平和とくらし守れ!



# おとしより、子どもたち、女性の願いとどける愛ちゃん頑張れ!

## 鈴木あい子議員のお約束

- 「子育て支援」の充実めざす町づくりへ
  - \* 「子どもの医療費助成」(高校生世代) 継続
  - \* 留守家庭児童教室の充実
  - \* 小中学校(普通教室)のエアコンの早期設置
- おとしよりが安心して住める町づくりへ
  - \* 「国保税」「介護保険料」の軽減と制度充実
  - \* 「在宅介護」「予防医療」対策の強化
  - \* 「ばらタク」の充実
- 住みやすく便利なまちづくり
  - \* 養老鉄道の存続
  - \* 定住や若者雇用など「人口減少対策」強化
- 活力ある元気なまちづくり
  - \* 「住宅リフォーム助成制度」の新設
  - \* 中小商工業振興、TPPに反対し農業振興へ
  - \* 優良企業誘致、雇用の拡大で経済の活力
- 平和で住民が主役のまちづくり
  - \* 憲法9条守り「戦争に参加する国づくり」反対
  - \* 消費税10%増税阻止
  - \* すべての原発廃止と自然エネルギーへの転換

おとしより、子どもたち、女性の願いとどける愛ちゃん頑張れ!



## すべての議会で一般質問

この4年間、こんなことが実現できました。

- ◎ 「子どもの医療費助成」の高校生世代への拡大
- ◎ 留守家庭児童教室の対象年齢が4年生へ
- ◎ 未満児保育受入れ年令が6ヶ月からへ
- ◎ 「ばらタク」事業の開始
- ◎ 太陽光発電システムの補助事業
- ◎ 「婚活事業」の開始や「定住促進」奨励事業
- ◎ 町営住宅の新設
- ◎ 養老鉄道の存続と運動



住民のみなさんの願いの実現へ、毎年秋には町長や町執行部へ予算の要求を実施していきます。  
(写真は手前が谷村町長、右は藤井総務部長、左が鈴木議員)

住民の願いの実現へ  
毎年、町長に予算要求



この4年間にとりあげた一般質問は35項目。その内容や情勢をすべての議会ごとに町民のみなさんに報告しています。

街宣や「民主神戸」で  
議会報告をやっていきます